

2. 概 要

2-1 入港船舶の概要

石巻港区入港船舶前年比較表

内・外航船別		平成27年（A）	構成比（%）	平成26年（B）	増減（A）-（B）	前年比（%）
合 計	隻 数	2,925	100.0	2,870	55	101.9
	総トン数	4,081,452	100.0	4,267,076	△ 185,624	95.6
外 航 船	隻 数	237	8.1	272	△ 35	87.1
	総トン数	2,822,734	69.2	3,034,840	△ 212,106	93.0
内 航 船	隻 数	2,688	91.9	2,598	90	103.5
	総トン数	1,258,718	30.8	1,232,236	26,482	102.1

平成27年における石巻港区の入港船舶は、隻数が2,925隻、総トン数が4,081,432総トンであり、前年と比較して、隻数が55隻（1.9%）増加しているが、総トン数は185,624総トン（4.4%）減少している。

トン数階級別では5総トン以上500総トン未満の船型が隻で最も多く、全体の78.3%を占めている。

（1）外航船

外航船は、隻数で237隻であり、前年より35隻（12.9%）、総トン数では2,822,734総トンと212,106総トン（7.0%）減少している。

トン数階級別では、1,000総トン以上3,000総トン未満の船型が81隻と最も多く、外航船の34.1%を占めている。

（2）内航船

内航船は、隻数で2,688隻と前年より90隻（3.5%）増加し、総トン数では1,258,718総トンと26,482総トン（2.1%）増加している。

トン数階級別では、5総トン以上500総トン未満の船型が2,293隻で最も多く、内航船の85.3%を占めている。

2-2 海上出入貨物の概要

石巻港海上出入貨物前年比較表

区 分	平成27年 (A)	構成比 (%)	平成26年 (B)	増減 (A)-(B)	前年比 (%)
合 計	3,520,845	100.0	3,758,478	△ 237,633	93.7
外貨貨物	輸 出	59,121	77,743	△ 18,622	76.0
	輸 入	2,151,119	2,335,350	△ 184,231	92.1
	計	2,210,240	2,413,093	△ 202,853	91.6
内貨貨物	移 出	67,051	71,498	△ 4,447	93.8
	移 入	1,243,554	1,273,887	△ 30,333	97.6
	計	1,310,605	1,345,385	△ 34,780	97.4

平成27年における石巻港区の取扱貨物量は、3,520,845トンであり、前年と比較して237,633トン(6.3%)減少している。

そのうち、外貨貨物は2,210,240トンで全体の62.8%、内貨貨物は1,310,605トンで全体の37.2%となっている。

石巻港区主要取扱貨物前年比較表（81品目）

品 種	平成27年 (A)	構成比 (%)	平成26年 (B)	増減 (A)-(B)	前年比 (%)
合 計	3,520,845	100.0	3,758,478	△ 237,633	93.7
111 木 材 チ ッ プ	854,482	24.3	817,306	37,176	104.5
161 砂 利 ・ 砂	534,292	15.2	600,927	△ 66,635	88.9
22 石 炭	415,167	11.8	407,300	7,867	101.9
131 と う も ろ こ し	401,406	11.4	455,301	△ 53,895	88.2
91 動植物性製造飼肥料	246,645	7.0	273,083	△ 26,438	90.3
501 原 木	196,867	5.6	275,907	△ 79,040	71.4
そ の 他	871,986	24.8	928,654	△ 56,668	93.9

取扱貨物については、木材チップが取扱貨物量全体の24.3%を占め、前年と比較して237,633トン(6.3%)減少している。

主な品種は、木材チップ、砂利・砂、とうもろこし、石炭であり、それらで取扱貨物量全体の62.7%を占めている。

仙台塩釜港（石巻港区）

(1) 輸 出

石巻港区主要輸出貨物前年比較表（81品目）

品 種	平成27年 (A)	構成比 (%)	平成26年 (B)	増減 (A)-(B)	前年比 (%)
合 計	59,121	100.0	77,743	△ 18,622	76.0
481 金 属 く ず	56,134	94.9	77,613	△ 21,479	72.3
501 動植物性製造飼肥料	2,987	5.1	0	2,987	-
そ の 他	0	0.0	130	△ 130	0.0

輸出は 59,121 トンで、貨物量全体の 2.1%を占めており、前年と比較して 18,622 トン（24.0%）減少している。

主な品種は、金属くずであり、輸出全体の 94.9%を占めている。

(2) 輸 入

石巻港区主要輸入貨物前年比較表（81品目）

品 種	平成27年 (A)	構成比 (%)	平成26年 (B)	増減 (A)-(B)	前年比 (%)
合 計	2,151,119	100.0	2,335,350	△ 184,231	92.1
111 木 材 チ ッ プ	848,948	39.5	808,472	40,476	105.0
131 石 炭	415,167	19.3	407,300	7,867	101.9
022 と う も ろ こ し	280,419	13.0	310,379	△ 29,960	90.3
191 石 灰 石	174,297	8.1	192,271	△ 17,974	90.7
91 原 木	142,531	6.6	233,063	△ 90,532	61.2
461 木 製 品	103,122	4.8	126,743	△ 23,621	81.4
そ の 他	186,635	8.7	257,122	△ 70,487	72.6

輸入は 2,151,119 トンで、貨物量全体の 61.0%を占めており、前年と比較して 184,231 トン（7.9%）減少している。

主な品種は、木材チップ、石炭、とうもろこし、原木であり、これらで輸入全体の 75.3%を占めている。

(3) 移 出

石巻港区主要移出貨物前年比較表（81品目）

品 種	平成27年 (A)	構成比 (%)	平成26年 (B)	増減 (A)-(B)	前年比 (%)
合 計	67,051	100.0	71,498	△ 4,447	93.8
221 鉄 鋼	24,721	36.9	1,538	23,183	1,607.3
011 麦	10,544	15.7	12,627	△ 2,083	83.5
311 重 油	10,139	15.1	9,700	439	104.5
481 金 属 く ず	4,980	7.4	9,641	△ 4,661	51.7
161 砂 利 ・ 砂	4,652	6.9	19,599	△ 14,947	23.7
501 動植物性製造飼肥料	2,749	4.1	5,478	△ 2,729	50.2
そ の 他	9,266	13.8	12,915	△ 3,649	71.7

移出は 67,051 トンで、貨物量全体の 1.9%を占めており、前年と比較して 4,447 トン（6.2%）減少している。

主な品種は、鉄鋼、麦、重油、金属くずであり、これらで移出全体の 75.1%を占めている。

(4) 移 入

石巻港区主要移入貨物前年比較表（81品目）

品 種	平成27年 (A)	構成比 (%)	平成26年 (B)	増減 (A)-(B)	前年比 (%)
合 計	1,243,554	100.0	1,273,887	△ 30,333	97.6
161 砂 利 ・ 砂	529,640	42.6	581,328	△ 51,688	91.1
501 動植物性製造飼肥料	193,375	15.6	187,671	5,704	103.0
022 と う も ろ こ し	119,479	9.6	144,922	△ 25,443	82.4
351 化 学 薬 品	88,971	7.2	96,022	△ 7,051	92.7
222 鋼 材	81,243	6.5	60,755	20,488	133.7
091 原 木	54,336	4.4	42,844	11,492	126.8
そ の 他	176,510	14.2	160,345	16,165	110.1

移入は 1,243,554 トンで、貨物量全体の 35.3%を占めており、前年と比較して 30,333 トン（2.4%）減少している。

主な品種は、砂利・砂、動植物性製造飼肥料、とうもろこしであり、それらで移入全体の 67.8%を占めている。

2-3 施設利用の概要

(1) 入港船舶（500 総トン以上の船舶）

石巻港区入港船舶公専別前年比較表

区 分 年 別	公共埠頭		専用埠頭		公共埠頭の比率 (%)	
	隻 数	総トン数	隻 数	総トン数	隻数	総トン数
平成27年 (A)	584	3,355,684	48	51,328	92.4	98.5
平成26年 (B)	612	4,371,453	53	69,197	92.0	98.4
増減 (A)-(B)	△ 28	△ 1,015,769	△ 5	△ 17,869	—	—
前年比 (%)	95.4	76.8	90.6	74.2	—	—

入港船舶（500 総トン以上）の係留状況について、公共・専用別にみると公共埠頭が 584 隻の利用で全体の 92.4%を占めており、前年と比較して 28 隻（4.6%）減少している。また、専用埠頭は 48 隻で全体の 7.6%を占めており、前年と比較して 5 隻（9.4%）減少している。

総トン数については、公共埠頭が 3,355,684 総トンで全体の 98.5%を占めており、前年と比較して 1,015,769 総トン（23.2%）減少している。また、専用埠頭は 51,328 総トンで全体の 1.5%を占めており、前年と比較して 17,869 総トン（25.8%）減少している。

(2) 海上出入貨物

石巻港区海上出入貨物公専別前年比較表

区 分 年 別	公共埠頭	専用埠頭	公共埠頭の比率
	(フレート・トン)	(フレート・トン)	(%)
平成27年 (A)	3,325,997	194,848	94.5
平成26年 (B)	3,549,881	208,597	94.4
増減 (A)-(B)	△ 223,884	△ 13,749	—
前年比 (%)	93.7	93.4	—

取扱貨物量について公共・専用別にみると、公共埠頭が 3,325,997 トンで全体の 94.5%を占めており、前年と比較して 223,884 トン（6.3%）減少している。

また、専用埠頭については、194,848 トンで全体の 5.5%を占めており、前年と比較して 13,749 トン（6.6%）減少している。